

## 取組概要

本匠中学校では、育成を目指す資質・能力を「自主・自律・向上」「自己表現・他者理解」「地域愛・地域貢献」と設定し、重点目標の実現に向けた取組状況・達成状況の確認・検証を短期で行う仕組みを構築するとともに、生徒一人一人が本匠地域の魅力や課題を捉え、課題解決に向けて探究する学習を充実させている。

## 工夫・ポイント

### 【学校マネジメントの工夫】

- ◆重点目標ごとの取組指標について、担当者を明確にし、教務主任と各主任とがコミュニケーションを図りながら、短期での検証・改善、進捗管理を行っている。
- ◆小中の4点セットについて、特に大切にしたい項目を共通設定するなどして、9年間を見通した小中連携を進めている。

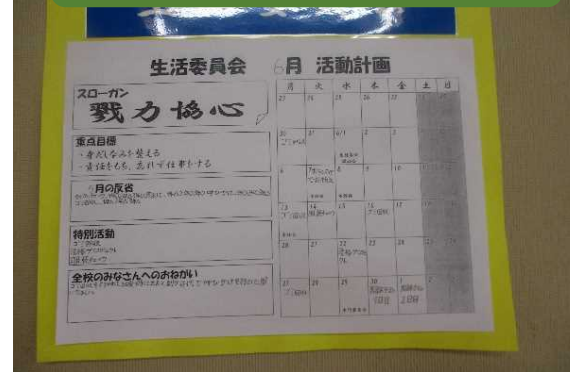
## 特徴的な活動

- ◆総合的な学習の時間において、地域の課題解決に向けた全校での探究活動と、個人ごとの探究テーマを設定し、全教職員による指導体制を構築している。
- ◆生徒一人一人の学力等の状況や推移が分かるようにし情報共有を図るとともに、個に応じた指導を充実させている。

## 関係者の声

- ◆達成指標の客観性を高めるため、生徒の認識と教員の見取りに差が生じると考えられる達成指標について、教師や外部人材等による外部評価を検証・改善の視点として位置付けることが考えられる。
- ◆達成指標に係る生徒アンケートについて、生徒の回答状況の推移を分析し、その要因を探り改善につなげるなどの取組も考えられる。

## 重点目標・月ごとの反省・活動計画が明記された生徒会活動



## 体験活動の充実 (総合的な学習の時間)



## 相互に認め合う場の設定



## 探究コーナーの充実



## ICT活用

